

第8回エデュカーレ in たかはし

楽しみな人生

～中村文昭さんのお話を聞いて「生き方」を議論しよう～

報 告 書

開催日時：平成28年5月15日(日) 16時30分～19時00分

会 場：まなび広場にいみ 小ホール

主 催：エデュカーレ in たかはし実行委員会
後 援：新見ふるさと塾21
協 力：吉備国際大学社会科学部 井勝研究室

1. はじめに

エデュケーレ in たかはしは、私たち学生が地域の皆様と関わらせていただくことにより、学生が実践的な課題解決能力を身に付け、社会に貢献できる人材となることを目的として開催させて頂くものです。

第8回エデュケーレ in たかはしは、中村さんの講演会が開催されることを聞きせつかくの機会なのでみんなで話の内容を共有する機会を持とうと思い【楽しいな人生】という題目で、フォーラムを開催することにいたしました。

2. 実施内容

1) オープニング

- ① 実行委員長あいさつ
- ② プログラムの説明
- ③ 全体ファシリテーターの紹介

2) アイスブレイク

- ① グランドルールの説明
- ② アイスブレイク

部屋の四隅

・血液型

A型、B型、AB型、O型

・住んでいるところ

新見市内、高梁市・真庭市内、岡山県内、岡山県外

・好きな食べ物

和食、中華、洋食、その他

3) グループ分け

- ① グループ分け（4～5人一組）

・輪になって並んでもらう

・端から番号を言ってもらい、人数を確認する。

・端から番号付け（50人の場合 1～10）

・同じ番号の人でグループになり、椅子を持って輪になって座ってもらう。

- ② グループ内アイスブレイク

・一人1分

・自己紹介（名前、所属、居住地、マイブーム）&名刺交換

4) ワークショップ

- ① ストラクチャーラウンド

・今日の感想の共有（1人2分話す。その間他の人は話さない）

- ② フリップボード・ディスカッション

テーマ

- ①心に残ったキーワードとその理由
- ②今日の話から私たちは何を学ぶか
- ③自分の人生の転機になった出来事、人生のターニングポイント
- ④今、あなたの生活に満足していますか？ %で示して下さい。
(その理由と%を上げる方法について話し合う)

5) 休憩

(名刺交換、つながりを持ってもらう)

6) ワールドカフェ

テーマ：人は何のために生きるのか

- ①最初の話し合い
- ②移動
- ③移動
- ④元のグループ（人はどのように生きるべきか、について話し合い）

7) チェックアウト

- ①私の行動宣言の記入
- ②グループ内で発表

8) エンディング

- ①アンケート記入
- ②閉会挨拶（新見ふるさと塾 21）

3. 実施結果

当初の予定では 16 時 30 分開始であったが、中村文昭さんの講演が延びてしまい、開始時間が大幅に遅れ、17 時 10 分の開始となった。したがって、プログラムを変更しながらフォーラムを行った。アイスブレイクは時間がなかったため省略した。

当初の参加者数がゼミ生も含めて 20 人であったため、5 人ずつ 4 グループに分けてワークショップを開始した。その後、参加者が増え 30 人となったため、グループ数を 6 グループに増やしてワークショップを行った。なお、ワークショップは省略せずに行った。

今回は、ストラクチャードラウンド、フリップボード・ディスカッション、ワールドカフェでワークショップを行ったことから、それぞれの記録を残すことは出来なかった。

4. アンケートのまとめ

1) 参加者

参加者は30名であった。

2) アンケート回答者の年齢・性別・居住地

年齢は10代から70代まで、幅広い年齢層の参加があった。20代が多いのは学生が多かったからである。居住地は新見市以外の方も多かったが、岡山県内の多くは学生であった。

表1 参加者の年齢

年齢	来場者数
10代	2
20代	13
30代	4
40代	7
50代	0
60代	3
70代	1

表2 参加者の居住地

居住地	来場者数
岡山県内	16
岡山県外	3
新見市内	11

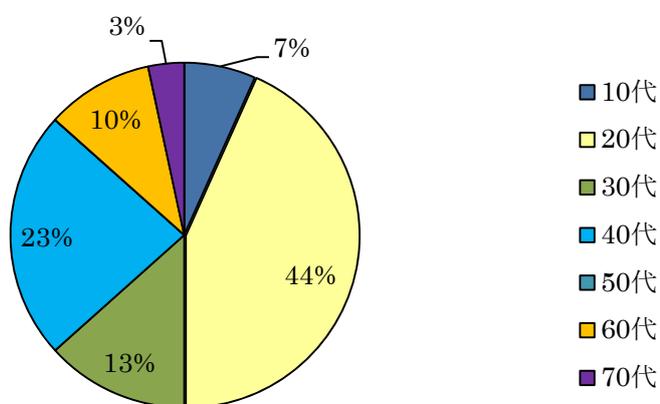


図1 アンケート回答者の年齢別割合

3) フォーラムの評価

表3 フォーラムの評価結果

	1	2	3	4	5
全体プログラム	0	0	3	10	17
話し合いワーク	0	1	3	7	18
プログラムの進行	0	1	5	7	17
委員会の動き	0	0	5	7	18

フォーラムの評価としては、「全体プログラム」、「話し合いワーク」、「プログラムの進行」、「実行委員の動き」ともに4点、5点が多かったが、3点の回答もあったことから、全体的にさらなる改善が必要である。また、「話し合いワーク」と「プログラムの進行」は2点という回答もあった。ワークの内容については事前に練習をしていたが、ワークの内容の検討方法について今後検討が必要である。

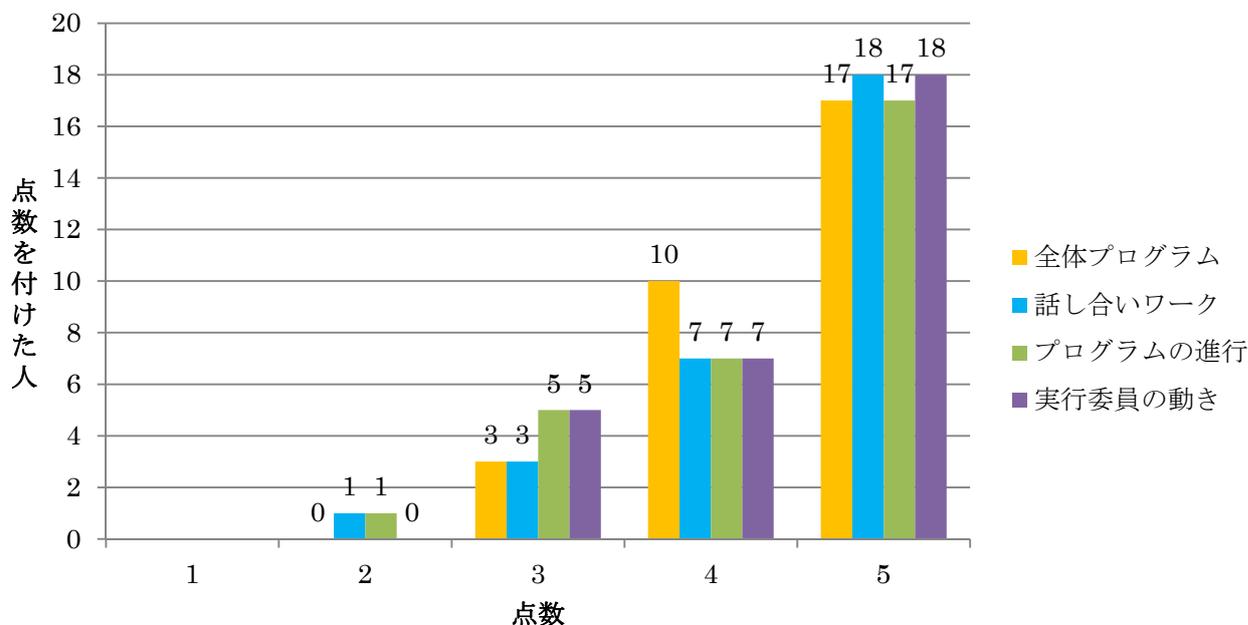


図2 フォーラムの評価結果

4) アンケート記載事項のまとめ

①良かった点

- ・色んな意見が聞けて面白かったです
- ・皆さんの意見を共有できたこと
- ・生き方を改めて考えさせられた事
- ・出会いをいただけたこと
- ・時間配分
- ・世代を超えた人達と交流できた
- ・ワールドカフェのディスカッション
- ・色んな人と交流できた
- ・時間ごとに区切って進められたこと
- ・他の人の意見が聞けた
- ・様々な意見が聞けた
- ・様々な観点を発見できた
- ・自分の意見を確立できた
- ・臨機応変に動いていた
- ・話しやすかった

- ・人生について今の自分を見つめ直せた
- ・自分の考えを話すことができた
- ・他の人の考えを聞くことができた
- ・知らない人達と話しができ、自分への気持ちができる
- ・人への伝達、伝えるということを学べた
- ・年代の違った意見が聞けた
- ・想いを共有できた
- ・違いと同じが分かった
- ・深められた
- ・少人数でよい話し合いができた
- ・意識の高い学生さんが数名いたこと
- ・CD音源とは違う生の感動があった
- ・否定しない場の良さを実感した
- ・思っていたより参加していた多くの人と話せた
- ・視界が落ち着いていてとてもよかった
- ・みんな元気、笑顔
- ・素晴らしい話が多い
- ・たくさんの意見が聞けたこと
- ・前向きに全てをとらえた
- ・笑顔がたくさん
- ・スムーズに進行
- ・臨機応変に動いていた
- ・参加して良かった
- ・思った以上に楽しかった
- ・ここでの出会いに感謝
- ・初期の目的が達成できた
- ・講演会直後に話すこと、書くことで身に付いた
- ・初めましての人と話が出来て勉強になる
- ・出会いにつながる感謝
- ・出会えた
- ・自分とは別の意見があった
- ・新しい考え方が増えた
- ・色々な意見が聞けた
- ・講演の内容を自分に謄写出来た
- ・グループで共感し合う中で理解が深まった
- ・様々な人との交流で世界が広がった
- ・改めて考えることができた
- ・いろいろな世代の人の考えを聞くことができた
- ・少なくなった時間で上手くタイムテーブルを組んでいる
- ・雰囲気非常に良い

- ・会場が参加人数に対して広めだった
- ・エンタ君がイイネ!!
- ・世代、職種を横断して意見を楽しめてイイネ!!
- ・慣れてないせいか型にはまりすぎかなと思っていたがここまで日本の若い人たちが年配と交われるとは…感激です

②悪かった点・改善点

- ・開始が遅れた
- ・時間制限が短い
- ・思いのほか同じ意見が多かった
- ・途中参加は別行動がいい
- ・もっとリラックスできたらいいな
- ・学生たちの中に強烈な自己主張（哲学）がない
- ・笑顔を無理やり作らされた
- ・視線を合わせる
- ・時間が短い
- ・内容が話せないまま進んだ
- ・なんのために認識の違いの温度差に違和感
- ・時間がもう少し欲しかった
- ・大ホールから小ホールへの階段を使用すれば人の流れがもう少しよかった
- ・スムーズに進めたらよかった
- ・時間が推していたこともあって十分なワークができなかった
- ・テーマ①と②で話が被った
- ・時間が足りない
- ・グループファシリテーターがいたら進行がうまく行った
- ・開始が遅れた
- ・否定がいた
- ・自由に移動となると難しいので一定のルールがほしい
- ・できれば関われなかった人とも関わりたかった
- ・講演会からのフォーラム誘導を講演会場の入り口から行ってほしい
- ・時間がタイトスケジュールに感じた

③私の行動宣言

- ・素直
- ・前向きにやってみる
- ・頼まれごととは試されごと
- ・今ある幸せを大切に
- ・一度きりの人生やりたいことを
- ・正しいと思うことにまっすぐに
- ・返事は0.2秒

- ・チャレンジ
- ・動く
- ・他人の気持ちと考えを尊重
- ・素直。ピュアな心で受け入れる
- ・素直に生きる
- ・いやなことは進んで
- ・つながりを大切にしていきたい
- ・昨日より今日、今日より明日をめざし、今以上にやる
- ・自分が楽しみ
- ・少しの時間をお金でも他人のためにさく
- ・あなた今頼みましたねニャ
- ・悔いのないように人に感謝することを大切に
- ・笑顔で日々を楽しみ、ご縁を紡ぐ
- ・なんでも楽しみ、チャレンジ精神を忘れない
- ・笑顔の種まき
- ・目的を持った生き方をする
- ・自ら燃え生き生きと他人には喜んでもらえること
- ・1年続けてみる
- ・誰かの元気と笑顔の理由となる人間に
- ・自分の夢、研究所を立てる、小説を書く、を他の人のためにも実行する
- ・とりあえずやる
- ・くいをのこさずやりきる
- ・今までバイト生活、生活、勉強。など自分の未来のために頑張ります

④感想

- ・学生の成長したいという気持ちが伝わってきて刺激になった
- ・ありがとうございました
- ・様々な意見を知れてよかった
- ・途中参加だったけど勉強になった
- ・この会を作っていただいたことに感謝します、とても暖かく思いやりを感じた
- ・一步踏み出すことで学びがあることに改めて気づかされた
- ・思っていたよりいろいろな内容でいろいろな人の意見が聞けておもしろかった
- ・講演後の熱いときに考えをまとめる機会となった
- ・ありがとうございました
- ・学生たちが自分に向かい合っている姿がいいです
- ・いろいろな人たちと知り合えた
- ・楽しかった。よかった
- ・楽しかった
- ・途中参加でしたが楽しかった、ありがとうございました
- ・講演会を聞きっぱなしにならず改めて振り返る機会を設けている点がよかったです

- ・とても考えさせられるワークでした
- ・あっという間の2時間
- ・中村さんの話のあとで高揚していたのか積極的であった
- ・ありがとうございました、自分を見つめ直すいい機会でした
- ・楽しい会に参加できたことに感謝です
- ・学生さんたちの前向きな姿勢が心に響きました
- ・楽しい時間をありがとうございました
- ・臨機応変に対応していました
- ・実行委員の皆さんお疲れ様でした、特に2,3年
- ・中村先生の話聞いたという共通点を持った人と意見を出し合ったが、人は今までの経験などに感化された意見を持つのだと思った
- ・自分は他の方々の意見を聞き考え行動宣言を実行していきたいです
- ・色々な経験を持つことが視野を広げる
- ・自分の住んでいる世界以外にも飛び出して何かを発見する
- ・講演の内容を共有し合い理解が深まり自分に言い聞かせる機会となった
- ・成長してでかい大人になります
- ・様々なひとに出会うことができ様々な考え方を聞くことができた
- ・また参加したい
- ・講演の後に考えることができたので有意義な時間でした
- ・学生さんとの交流もでき皆さんの想いを聞いて良かったです
- ・最高の講演会の直後自分自身と相手と向き合う人を過ごすことができ幸せ
- ・学生が初々しい
- ・今日は楽しかった
- ・新しい人と知り合い元気です
- ・笑顔をもって人々は発表を終えた時イイネ!!を大きな声でみんな感謝

5. おわりに

この度はご参加くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

今回は中村文昭さんの講演会を題材としてこのエデュケーレたかはしを開催いたしました。

普段参加して頂ける方をはじめ、中村さんのお話強く共感を得た方々も来て頂けたため、普段お話をすることがなかなかできない職業の方や色々な考えの方ともお話ができ、非常に有意義な時間となりました。

参加者の皆様からは多くの賞賛と貴重なご意見を頂き、我々運営のこれからの課題とやる気を得る事が出来ました。これからは出てきた課題を一つ一つ解決していき、よりよい意見交換の場を作れるようにしていきたいと思っておりますのでエデュケーレ in たかはしをよろしく願います。

実行委員長 枝光 広斗

6. 付録

1) ポスター・チラシ

第8回 エデュカーレ in たかはし

楽しみな人生

～中村文昭さんの話を聞いて「生き方」を議論しよう～

5月15日(日)14時から、まなび広場にいみ大ホールで中村文昭さんの講演「何のために」が開催されます。私たちは何のために勉強しているのか、何のために働いているのか、何のために生きているのか、将来を見通すことが難しい現在にあって、今をどのように生き抜けば良いのか、とても示唆に富んだお話を聞くことができます。

中村さんのお話を聞いた後、講演で心に残ったこと、生き方を考える上で参考になったことなどについて、参加者同士で思いを共有し、それぞれの行動に結びつけていくためのワークショップを大学生が企画しました。

日 時:平成28年5月15日(日)16時30分～19時00分
(16時00分受け付け開始)

会 場:まなび広場にいみ 小ホール
新見市新見123-2

参加要件:中村文昭講演会への参加

参加申込:不要(当日直接おいで下さい)



参加費無料

中学生、高校生、大学生、一般の方、どなたでもご参加いただけます



主催:エデュカーレ in たかはし実行委員会
後援:新見ふるさと塾21
協力:吉備国際大学社会科学部 井勝研究室

問い合わせ先
〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8
吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科
井勝(いかつ)研究室
TEL/FAX:0866-22-9223
E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp

2) アンケート用紙

第8回 エデュカーレ in たかはし	
アンケート	
年 齢：	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80以上
性 別：	男性 ・ 女性
居住地：	新見市内 ・ 岡山県内 ・ 岡山県外
全体プログラム：	悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった
話し合いワーク：	悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった
プログラムの進行：	悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった
実行委員の動き：	悪かった 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 良かった
本日のフォーラムの良かった点をご記入下さい	
1.	_____
2.	_____
3.	_____
本日のフォーラムの悪かった点、改善点を教えて下さい。	
1.	_____
2.	_____
3.	_____
差し支えなければ、あなたの行動宣言をご記入下さい。	
感想をご記入下さい。	
ありがとうございました	

3) 写真

①中村文昭さんの講演「なんのために」1,000人が集まりました。



②受付風景



③実行委員長挨拶（枝光）／司会進行（蔣）



④全体ファシリテーターは井勝先生が担当



⑤グラドルールの説明とグループに分かれての自己紹介



⑥ストラクチャードラウンドで中村さんの講演の感想を皆で共有しました



⑦ フリップボードディスカッション



⑧ ワールドカフェ



⑩ 新見ふるさと塾の宮脇塾長による閉会のご挨拶



実行委員名簿

◇実行委員長

枝光 広斗 (社会科学部 経営社会学科 3年)

◇副実行委員長

蒋 雋二 (社会科学部 経営社会学科 3年)

井上 健太郎 (社会科学部 経営社会学科 2年)

◇実行委員

行森 俊紀 (社会科学部 経営社会学科 3年)

楊 涵 (社会科学部 経営社会学科 3年)

大川 朱理 (社会科学部 経営社会学科 3年)

中谷 雅尚 (社会科学部 経営社会学科 3年)

的場 美希 (社会科学部 経営社会学科 3年)

栢原 かなえ (社会科学部 経営社会学科 2年)

中村 洸太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

連絡先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町

吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科
井勝 (いかつ) 研究室

TEL/FAX:0866-22-9223

E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp